



食料供給・農業生産活動の 理解増進に向けて

食・農山漁村・
土地改良は未来への礎

滋賀県下で“魚のゆりかご水田米”の収穫に参加

令和6年度農林水産予算概算要求

総括表

単位: 億円

区分	5年度 予算額	6年度 要求・要望額	対前年度比
農林水産予算額	22,683	27,209	120.0%
1 公共事業費	6,983	8,317	119.1%
一般公共事業費	6,782	8,116	119.7%
災害復旧等事業費	201	201	100.0%
2 非公共事業費	15,700	18,892	120.3%

公共事業費一覧

区分	5年度 予算額	6年度 要求・要望額	対前年度比
農業農村整備	3,323	3,980	119.8%
林野公共	1,875	2,246	119.8%
治山	623	746	119.8%
森林整備	1,252	1,500	119.8%
水産基盤整備	729	873	119.8%
海岸	81	96	119.0%
農山漁村地域整備 交付金	774	921	119.0%
一般公共事業費計	6,782	8,116	119.7%
災害復旧等	201	201	100.0%
公共事業費計	6,983	8,317	119.1%

農業農村整備事業関係予算概算要求

単位: 億円

区分	5年度 予算額	6年度 要求・要望額	対前年度比
農業農村整備事業(公共)	3,323	3,980	119.8%
農業農村整備関連事業 (非公共)			
農地耕作条件改善事業 畑作等促進整備事業 農業水路等長寿命化 ・防災減災事業 農山漁村振興交付金	543	655	120.5%
農山漁村地域整備交付金 (公共)(農業農村整備分)	591	703	119.0%
計	4,457	5,338	119.8%

注) 1. 金額は関係ベース
2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
3. 係数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しない
ものがある。

★ 予算等の詳細は宮崎雅夫HPからどうぞ。

農林水産関係予算については、「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」を踏まえ、食料安全保障の強化、環境への対応、人口減少への対応の三つの柱を中心に、若者や意欲ある農林水産業者が夢を持つような環境整備、元気で豊かな農山漁村の次世代への継承等を実現するために、総額

2兆7,209億円の概算要求が提出されました。
農、林、水の公共事業関係費及び農業農村整備事業関係経費については119.8%の要求となっています。
なお、「防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策」、「TPP等関連政策大綱」及び「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、予算編成過程で検討することとされています。
これから制度要求を含め政府内での調整が始まりますが、年末の概算決定に向け、全力を傾注して参ります。

基本法の改正に向けて

食農審から食料・農業・農村基本法の見直すべき基本理念や施策の方向性について答申が出されました。
これから基本法改正や関連施策の具体化が進みますが、皆様方のご意見を伺いながら対応して参ります。



PT 座長として学会大会に参加

関係団体内のウェルビーイングPTで検討を重ね、冊子「ウェルビーイングとこれからの農山漁村」を作成し、農業農村工学会大会のシンポジウムにコメントとして参加しました。

冊子は宮崎 HP <https://miyazaki-noson.jp/> 各種情報の各種資料よりご覧ください

ウェルビーイングな農山漁村を目指して

各種の会議や集会等に積極的に参加



7/11 女性団体との意見交換会に全土連の皆さんと一緒に参加



8/23 離島農業振興議員連盟設立総会に参加



8/24 農村基盤整備議員連盟総会で決議を提案



8/24 党農林合同会議で食料安保の見直しに関し発言



8/28 農村基盤整備議員連盟で財務省に予算確保の要請



9/6 党水産総合調査会で海業振興について現地調査

宮崎雅夫の 東奔西走

全国各地に伺い 皆さんと意見交換



7/5 山梨県農業農村整備技術研究会で挨拶



7/14 京都府下で森林組合の皆様と意見交換



7/19 長野県下で棚田保全活動を行っている皆さんと意見交換



7/21 福岡県下で豪雨災害被災状況調査



7/24 青森県下で土地改良関係者と意見交換



7/25 神奈川県下で土地改良関係者に国政報告



7/27 佐賀県下で豪雨災害の被災地で意見交換



8/9 大阪府下で土地改良関係者と意見交換



9/1 新潟県下では場整備の現地を視察



9/7 岩手県下で土地改良事業の実施状況を調査



9/14 福島県下で土地改良関係者と意見交換



9/25 奈良県下で林業関係者と意見交換

国会よもやま話

大公孫樹（おおいちよう）
国会議事堂には銀杏の木がたくさんありますが、議事堂の正面を挟んで衆・参それぞれにひととき大きな（幹周5m弱）公孫樹があります。伝承によれば樹齢700年とされています。参議院側の公孫樹は国会議事堂の建設地にあった樹だそうで、衆議院側は対いにするため虎ノ門から移植したそうです。大公孫樹は、孫の代に実がなる樹という意味があるようですが、長い歴史の中で大きな実をつけるために国会での議論を見守っているような気がします。



左：衆議院、右：参議院の大公孫樹
（前庭の都道府県の木々の遊歩道のところにあります）

宮崎雅夫 通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

参議院議員 宮崎雅夫 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 610 号室

電話：03-6550-0610 Fax：03-6551-0610

Mail：masao_miyazaki01@sangiin.go.jp

宮崎雅夫

検索

●ホームページ： <https://miyazaki-noson.jp/>

●Facebook： <https://www.facebook.com/miyazakinosen/>

●LINE： <http://nav.cx/nSLukr>